

和泉市市民活動推進支援事業支援対象団体エントリーシート

令和7年9月30日

和泉市長 あて

団体名 和泉だんじり大連合青年部

代表者名 森元昭光

所在地 和泉市小田町二丁目14-80

電話番号 090-9700-7197

和泉市市民活動推進支援金の交付を受けたいので、和泉市市民活動推進支援金交付要綱第7条の規定により、関係書類を添えて、支援対象団体の募集にエントリーします。

事業名	和泉だんじり大連合 継承事業
申請コース	(1) 公益活動支援コース <input type="checkbox"/> チャレンジコース <input type="checkbox"/> ステップアップコース (2) 地域活性化コース <input checked="" type="checkbox"/> 地域活性化コース
事業費総額	3,625,000 円 (うち、対象経費 3,356,000 円)
支援金 交付申請額	800,000 円

1. 添付資料

- (1) 団体概要調書（様式第2号）
- (2) 規約、会則又は定款及び役員名簿の写し
- (3) 事業計画書（様式第3号）
- (4) 収支予算書（様式第4号）
- (5) その他市長が必要と認める書類



国・府・市及び 各種団体等から 他の補助金及 び委託実績 (過去3年間の 実績を記載)	年度	名称	金額(円)

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業計画書

1 事業名	和泉だんじり大連合 継承事業
2 申請コース	(1) 公益活動支援コース <input type="checkbox"/> チャレンジコース <input type="checkbox"/> ステップアップコース (2) 地域活性化コース <input checked="" type="checkbox"/> 地域活性化コース
3 事業の必要性（※別紙添付可）	
①事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 伝統文化であるだんじり文化の継承</li> <li>・ 地域コミュニティの衰退をだんじり祭りを通じて活発化</li> <li>・ 少子高齢化による担い手の減少</li> <li>・ 人口増加による他市からの転入者へ和泉のだんじり文化に対する理解を得ること</li> <li>・ 増加する観覧客への十分な安全確保と対策</li> <li>・ 各校区・町会・自治会間での連携した地域活性化</li> </ul>	
②事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域コミュニティの発展</li> <li>・ 地域及び地域経済の活性化</li> <li>・ 伝統文化の継承</li> <li>・ 周辺地域への交通渋滞緩和と祭礼への理解を得る</li> <li>・ 各町毎に取り組んでいる子供向けイベントを通じてだんじりに触れ合う機会を増やす</li> </ul>	
4 事業内容（※別紙添付可）	
①問題点、課題を解決するためにどのような方法を用いてどのような事業を実施しますか。 年々変化する課題（安全・環境・交通・地域の対策）に毎月1回の会議にて役員、18町代表者にて協議する事で改善・検討を継続し、各地域の連携を強化し事業を計画・実施する。また和泉だんじり大連合青年部会員内の若年世代を対象に献血活動や各地域での清掃活動へ継続して参加する事で地域コミュニティの強化と地域活性化を図り、活動に対する理解を得る事に努める。 祭礼時については安全対策を十分に行い、子供からお年寄りまで楽しめる様、招待席の設置と利用の促進、和泉だんじり大連合の各町に関係する事業者の方からの出店協力、SNSを利用した事業活動の発信等を積極的に行い、だんじりを通じて少子高齢化や地域コミュニティの衰退を防ぎ、地域の発展に貢献しながら伝統あるだんじり祭りを継承していく。  令和7年度も、6年度同様に各18町に招待席の招待券を配布し、たくさんの方に楽しんで頂ける様務める。昨年の反省にあった招待席の空席についても、園児のみならず各町会に積極的に発信し利用を促し多くの方に利用して頂く形で、継続して利用しやすい環境を準備していきたい。また、曳行コースの改善で更に観覧しやすい環境となったが年々増加している観客が集中し、ゴミ箱増設等の対応を行ったが予想以上の量となっていた。8年度においても、継続して子供からお年寄りまで楽しめる出店・露店のエリアの増設、観覧者がより観覧しやすい環境、ゴミ環境美化の対策を検討しさらなる集客につなげていく。	

本事業は昨今の経済不況や物価高騰もあり地域が疲弊する中、この支援金を受け継続可能な事業となっており、支援金がなくなれば地域への負担が増加するだけでなく活動も縮小・廃止が予想される為、消耗品等の経費削減に努力しつつ、会議にて検討を重ね新たな取り組みとアイデアでこの継承事業にて地域コミュニティを醸成し地域活性化につなげていきたいと考えます。

②実施期間（日時）	10月第2土曜日、第2日曜日
③実施場所	和泉府中駅前を中心とした府中町全域
④主な対象者	各町参加者、和泉市民及び市外からの観客
⑤参加予定者数	祭礼関係者 約 3,600人 観客 約 20,000人
⑥告知方法	ポスター、パンフレットの配布等、SNSでの発信

## 5 事業スケジュール

次期（月）	内容
2月～9月 第1土曜	18町代表者会議（9月迄毎月実施）
5月	18町親睦会
7月	献血活動
10月第2土曜、日曜	事業実施

## 6 審査項目からみた事業の自己PR ※要綱別表第2審査基準参照 （実施事業について、どういう点が優れているかなどを審査項目ごとに記入してください。）

①公益性	<p>本事業の会員は1,800人と多く、例年各地域の清掃活動への参加と年一回当会員の若年層を対象に約200名の献血活動参加を継続して行っています。また令和7年度より和泉市の方と和泉だんじり大連合実行委員の方で災害時における支援の協定を締結し、それに伴い災害時には当団体も和泉だんじり大連合地区内の避難所等にて支援活動を行います。</p> <p>また各地域の連携を強固にする事で少子高齢化や地域コミュニティが衰退していくなかコミュニティの発展に寄与し、更には地域活性化に取り組む。</p> <p>また祭礼時には当団体の各町関係者に観覧招待券を配布し子供さんから高齢者の方までどなたでも利用できる様、安全対策を十分に行い、観覧招待席を設置しております。</p>
②継続性	<p>本事業継続は、平成16年に設立し21年の歴史と伝統を継承する事業でこの和泉だんじり大連合の継承は地域の活性化はもとより、地域コミュニティの強化が犯罪防止にもつながり、また世代間を超えて人と人のつながり継続する事業です。</p>

③実行性	<p>本事業代表者は18町持ち回りによる当番制で選出し、役員は3地区（府中地区、黒鳥・伯太地区、郷荘地区）から役員が選出される。役員は不平の無い組織運営を心掛けると共に当番町が主体となりスケジュールや運営予算を決定する。</p> <p>費用は各町より会費を徴収して行われ、運営会議は役員、各町代表者が毎月集まり、会議を行い各町の連携強化を図ると共に安全対策を優先し、事業の継続と発展を目的とし検討・改善を行っています。</p>
④協働性	<p>本事業には町会同士連携して取り組んでおり、祭礼期間だけでなく年間を通して市民の理解を深めるように「献血」「清掃」「地域の警備」等の活動への積極的な参加に努めています。また、幅広い世代が参加する為、世代間交流や地域コミュニティの強化に繋がります。</p>
⑤公開性	<p>幅広い年代へ広くアピールする為、SNSによる活動内容の発信やだんじりポスターの作成とだんじりパンフレットを作成し各町会公共施設、近隣企業・店舗、役所関係へ配布しアピール活動を行っている。</p> <p>また、市内のイベントへの機会があれば、積極的に行っている。</p>
⑥発展性 (先駆性・ 展開性) (集客性)	<p>本事業は歴史と伝統を継承する事業であり、子供からお年寄りまで多くの市民が楽しむことができる当事業は、安全対策にもしっかり取り組み、改善・検討を繰り返し開催される。各地域の繋がりを強固な物としコミュニティを活性化する事で地域の発展を担う事業である。</p>

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

## 収支予算書

事業の名称： 和泉だんじり大連合 継続事業

### 1. 【収 入】 （単位：円）

項 目	金 額	積算根拠
支援金	800,000	和泉市市民活動推進支援金
自主財源	2,825,000	各町会費 360,000 協賛金 2,465,000
合 計	3,625,000	

### 2. 【支 出】 （単位：円）

費 目	金 額	積算根拠（数量、単価等）
消耗品費	70,000	事務用品、ブルーシート等
印刷製本費	1,794,000	パンフレット 15,000 冊（A4、60 ページ、フルカラー、両面中綴じ） ポスター 2,200 枚（A1 フルカラー） 観覧招待席券
役務費	2,000	振込手数料
委託料	1,133,000	警備料、招待席設置撤去費、ゴミ処理費 出店時仮設電気工事費
使用料及び賃借料	352,000	AED、仮設トイレ設置撤去費
報償費（対象外）	121,000	関係者献血協力品（和泉市市民活動推進支援事業入りタオル 300 枚）
食糧費（対象外）	43,000	会議時飲料費
使用料及び賃借料（対象外）	110,000	会議室使用料
合 計	3,625,000	
対象経費	3,351,000	

※費目は、別表第3（第10条関係）に記載されているとおりに記載してください。

※実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書等を添付する必要があります。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。